

## 国立大学法人鳴門教育大学が求める事務職員像

国立大学が法人化され、大学の主体的な判断と自己責任のもとに大学を運営し、その説明責任を果たすことが強く求められてきた。しかしながら、本学では、必ずしも的確な状況判断のもとで機動的な大学運営ができたとは言い切れない。

この課題を解決する大きな要素の一つとして、大学マネジメント業務を担う事務職員が、大学の理念を理解し、常に自己研鑽に励み、従来からの意識・姿勢を変えることが挙げられる。このような意識改革が、大学発展の基盤となる柔軟で力強い組織を創り出し、かつ、その体制が確立されることによって初めて、大学の目的を達成することができると思う。

このことから、本学では、次に掲げる事務職員を目指して行動し、自己の成長と組織への貢献により、大学の価値を継続的に高めることができる人材を求める。

1. 教員を育てるといふ本学のミッションを理解し、その実現に向けて最大限の努力を行う職員
2. 学生目線に立って自らの役割や業務を絶えず見直し、学生から信頼される職員
3. 他の教職員と協働し、チームの一員として自らの力を発揮できる職員
4. 業務に必要な専門性を磨くことを怠らない職員
5. さまざまな課題に積極的に取り組むことのできる、しなやかで強い精神力を持つ職員
6. 大学職員としての高い倫理観を持ち、服務規律を遵守するとともに、社会人としてのマナー及びコミュニケーション能力を備えた職員